

漕艇部だより

すっかり秋の気配が感じられる折、顔ぶれも大きく変わる新シーズンが始まりました。今シーズン第1号の漕艇部だよりをお届けいたします。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

32 巻第 1 号

発行 大阪大学漕艇部

発行日 平成 29 年 10 月 14 日

発行者 米田 三穂

もくじ

・ 納会のご報告	1
・ 全日本大学選手権大会、オックスフォード盾レガッタのご報告	3
・ えひめ国体のご報告	6
・ 後援会費を納入いただいた皆様	6
・ 今後の試合のご案内	7
・ 関東支部会のご報告	7
・ 第 59 号「淀」の広告・寄稿の募集について	8
・ 寄付のお願い	8

納会のご報告

9 月 10 日、守口艇庫にて 2017 年度納会が行われました。お越しいただいたみなさまより、先シーズンを振り返るお言葉や新シーズンに向けてのお言葉をいただきました。また、先シーズンは後援会のみなさまより厚いご支援、ご声援をいただきましてありがとうございました。

今シーズンも部員一同、精一杯頑張ってまいりますので、今後ともご声援のほどよろしくお願いいたします。

2018 年度陣容(10 月 14 日時点)

部長 松本 和彦(法 S63)

監督 今城 律雄(理化 H03)

後援会長 前田 元(医 S50)

男子クルーコーチ 矢地 謙太郎(工学部助教)

戸野 侃(理化 H28)

川村 遊(理生 H28)

安達 有輝(工自 H29)

竹内 周平(工理 H29)

女子クルーコーチ 山田 浩司(基化 H21)

藤澤 晃太郎(基シ H28)

岩谷 朋花(工自 H29)

新人コーチ 能勢 昂尚(工環 H29)

主将	山本 雄大(工自 4)	出版	米田 三穂(法法 3)
主務	見砂 香織(基化 4)	広報	吉澤 知里(外ア 3)
会計	古藤 裕香(外日 3)	未来基金	加田 優花(外ア 3)
後援会	降矢 名甫子(法国 4)	学連	秋沢 琴音(工環 4)

部長あいさつ

松本 和彦(法 S63)

新しいシーズンが始まりましたことを喜びをもってお伝えしたいと思います。ほんの半年前に漕艇部部長を拝命した私にとって、これが部長として初めて迎えるシーズンであり、これから始まる新たな挑戦を想像するにつけ、身が引き締まる思いで一杯です。4月以降の期間中、30年ぶりに漕艇部の活動を目の当たりにし、久しぶりに歓喜と悔恨の瞬間を目撃しましたが、シーズン途中からの「参加」だったこともあって、乗り遅れた感が否めませんでした。今シーズンは始めから、たっぴりと関わりたいと思っています。現役の選手の皆さん、コーチング・スタッフの皆さん、マネジメント・スタッフの皆さん、そして後援会の皆さま方、どうぞよろしくお願い申し上げます。

後援会長あいさつ

前田 元(医 S50)

後援会の皆様方には日頃から暖かいご支援をいただき、ありがとうございます。2017年度の後援会費は、後援会費 550 万円＋未来基金 100 万円＝650 万円の目標をほぼ達成することができました。また、現役諸君は関西選手権で男子対校エイトが3年ぶりに優勝するなど、輝かしい成績を残してくれました。しかしながら部員数の増加や年間の出漕試合数の増加もあり、ボート部の活動経費は年間 1000 万円を超え、部費徴収やバイトなどにも支えられている状況です。後援会としては現役部員がクラブ活動に専念し、さらに良い成績が上げられるように支援をしていきたいと考えています。今後とも何とぞご協力の程、よろしくお願いいたします。

監督あいさつ

今城 律雄(理化 H03)

昨シーズンは「男子対校インカレ優勝、女子対校インカレベスト 8、全クルー準決勝進出」という高い目標を掲げて活動しました。対校エイトは朝日レガッタで11年ぶりの4位、関

西選手権では 3 年ぶりに優勝し、インカレ優勝という目標を果たすべく、インカレには対校フォアで臨みました。しかし、インカレでは男子対校フォアは宿敵名大に敗れて予選敗退、女子対校ダブルスカルとともに敗者復活戦敗退となり、2 年続いていたインカレベスト 8 も達成できませんでした。

今シーズンは 30 名の新入部員を迎え、さらに部内で切磋琢磨し、阪名戦優勝、関西選手権連覇、インカレベスト 8 を目標に活動します。まずは全日本選手権に男子舵手付ペア、全日本新人戦に男子舵手付フォア、加古川レガッタに新人と上級生が出場します。

今シーズンも後援会の皆様から暖かいご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

主将あいさつ

山本 雄大(工自 4)

2018 シーズン主将を勤めさせていただきます山本雄大です。

今シーズンは例年に比べて体力値が低いですが、オフシーズンの間に体力を上げて、ユニフォームミティーも上げて全クルー歴代最速を目指します。

今シーズンは男子 37 人、女子 15 人、マネージャー 13 人と部員の数も多くなり、部員一同切磋琢磨して頑張っていきます。

主務あいさつ

見砂 香織(基化 4)

主務を務めます見砂です。それぞれが成長し、力をつけ、一丸となってよりパワーアップしたチーム阪大を作ります。応援よろしくお願い致します。



◀納会后、守口艇庫にて

全日本大学選手権大会、オックスフォード盾レガッタのご報告

8 月 31 日(木)～9 月 3 日(日)に埼玉県戸田ボートコースにて全日本大学選手権大会およびオックスフォード盾レガッタが行われましたので、以下に結果を掲載いたします。

[男子舵手付対校フォア] 敗者復活戦敗退 (C 木本, S 篠原, 3 三浦, 2 飛永, B 松重)

[女子対校ダブルスカル] 敗者復活戦敗退 (S 門田, B 稲毛)

[男子舵手なしクォドルプル] 準決勝 3 着 (S 近藤, 3 菅野, 2 和田, B 田中)

[男子舵手なしフォア] 敗者復活戦敗退 (S 東川, 3 松浦, 2 松清, B 中田健)

[男子舵手付きペア] 敗者復活戦敗退 (C 遠藤, S 山本, B 香川)

[男子舵手なしペア] 敗者復活戦敗退 (S 森山, B 世戸口)

[男子ダブルスカル] 敗者復活戦敗退 (S 徳舩, B 林)

[男子シングルスカル] 敗者復活戦敗退 (嶋田)

[女子舵手付きクォドルプル] 敗者復活戦敗退 (C 寺田, S 中村, 3 今玉利, 2 松田, B 清水)

[女子シングルスカル] 敗者復活戦敗退 (平尾)

[オックスフォード盾エイト] 準決勝 4 着
(C 中田啓, S 須多, 7 吉田, 6 井村, 5 和田, 4 小松, 3 新田, 2 松崎, B 佐野)

[男子舵手付対校フォア] 敗者復活戦敗退

予選

レーン	クルー	2000m	着順	
2	松山大学	7'37"27	4	
3	大阪府立大学	7'11"95	3	
4	東京海洋大学	7'02"96	1	→準決勝
5	大阪大学	7'03"79	2	

敗者復活戦

レーン	クルー	2000m	着順	
2	東京工業大学	7'55"73	3	
3	大阪大学	7'28"37	2	
4	名古屋大学	7'21"58	1	→準決勝
5	広島大学	7'56"53	4	

★M1 漕手 飛永 直哉

満 23 歳と平均年齢がとびぬけて高いクルーで挑む大学ボート人生の集大成となる大会で、「究極のユニフォーミティ」というスローガンで挑みましたが、結果は惨敗してしまいました。悔しい気持ちはありましたが対抗フォアで自分達の実力に挑戦させてもらい後悔はありません。応援していただいた皆様、本当にありがとうございました。

[女子対校ダブルスカル] 敗者復活戦敗退

予選

レーン	クルー	2000m	着順	
2	大阪市立大学	8'29"20	3	
3	日本体育大学	7'52"61	1	→準決勝
4	富山国際大学	8'21"92	2	
5	大阪大学	8'56"52	4	

敗者復活戦

レーン	クルー	2000m	着順	
2	北海道大学	8'34"21	3	
3	富山国際大学	8'07"96	1	→準決勝
4	熊本大学	8'13"06	2	→準決勝
5	大阪大学	8'38"69	4	

★M1 漕手 稲毛桃子

2人にとってシーズンの、そして漕手としての集大成となるインカレ。心強い担当コーチと共に、ハードな練習を通して、話し合い考えながら成長し、対校クルーとして胸を張れる状態で臨みました。しかし、戸田で120%の力で戦う難しさを改めて強く感じました。

[男子舵手なしクォドルプル] 準決勝 3 着

予選

レーン	クルー	2000m	着順	
1	日本体育大学	6'32"12	1	→準決勝
2	茨城大学	6'53"62	2	
3	大阪大学	7'07"90	3	
4	京都大学	7'12"93	5	
5	大阪府立大学	7'20"33	6	
6	同志社大学	7'12"16	4	

準決勝

レーン	クルー	2000m	着順	
2	茨城大学	6'51"56	2	→B 決勝
3	日本大学	6'32"63	1	→A 決勝
4	大阪大学	6'53"06	3	
5	鹿屋体育大学	7'06"20	4	

敗者復活戦

レーン	クルー	2000m	着順	
1	北海道大学	7'18"64	4	
2	大阪大学	6'55"34	2	→準決勝
3	東京外国語大学	6'52"28	1	→準決勝
4	東京大学	6'58"41	3	
5	京都大学	7'23"04	5	
6	千葉大学	8'23"39	6	

★4 回生 漕手 田中健登

昨年に引き続き、舵手無しクォドルプルでの出場となりました。目標としては昨年を上回る準決勝進出でした。クルーは全員同回でどこまでいけるのかとても楽しみでした。予選ではミスもあり3着でしたが、敗復では冷静にレースを進めて2着で目標だった準決勝に進出しました。迎えた準決勝では1.5秒差でB決勝届きませんでした。みんなであきらめず、力を尽くした良いレースでした。来年こそは決勝で漕いでみせます！

[オックスフォード盾エイト] 準決勝 4 着

予選

レーン	クルー	2000m	着順	
1	大阪大学	6'42"59	1	→準決勝
2	愛知東郷ボートクラブ	6'58"25	3	
3	熊本大学	7'03"93	4	
4	一橋大学 B	7'09"29	5	
5	慶應義塾大学 A	6'51"41	2	

準決勝

レーン	クルー	2000m	着順	
2	関西学院大学	6'12"35	2	→B 決勝
3	仙台大学	6'10"40	1	→A 決勝
4	大阪大学	6'32"67	4	
5	関西大学	6'29"58	3	

★3 回生 漕手 須多敏貴

戸田での初めての試合、緊張しないわけがありませんでしたが、クルーとしてノーワークから徹底してきた全員で合わせる、ユニフォーミティーを信じて予選の試合に臨みました。スタートで飛び出し、コンスタントで持ち前のユニフォーミティーから他艇を突き放し、そのまま1着でゴール。自分たちのやってきたことは間違っていなかったんだと感じられました。クルー全員で戦うボート競技の面白さをまた一歩知ることができ、次につながる試合でした。



▲オックスフォード盾準決勝4位の
Jr.エイト



▲惜しくもベスト8を逃した男子舵手
なしクォドルプル

えひめ国体のご報告

10月6日(金)～9日(月)に愛媛県玉川湖ボートコースにてえひめ国体が開催され、大阪大学からは5人の選手が出場しましたので、以下に結果を掲載いたします。

成年男子舵手付きフォア 大阪選抜 C 木本瑞基→準決勝敗退

成年女子舵手付きクォドルプル 大阪選抜 3 平尾悠, B 門田理子→敗者復活戦敗退

成年男子ダブルスカル 三重選抜 B 田中健登→準決勝敗退

成年女子ダブルスカル 島根選抜 B 稲毛桃子→敗者復活戦敗

後援会費を納入いただいた皆様(2017年9月1日～30日)

S45 神垣 英章

H04 松島 充広

H30 和田 励一郎

H03 上原 紀之

H14 竹内 健

H04 大塚 宏

H26 杉岡 秀平

今後の試合のご案内

10月26日～29日	第95回 全日本選手権大会	埼玉県戸田ボートコース
11月10日～12日	第58回 全日本新人選手権大会	埼玉県戸田ボートコース
11月3日～5日	第28回 関西学生秋季選手権大会	加古川大堰ボートコース

関東支部会のご報告

8月26日、関東支部会が催されましたので、以下で先シーズン後援会担当マネージャー刀根からご報告いたします。

8月26日に関東支部会を開催していただきました。幹事の皆様、ご参加くださった皆様ありがとうございました。今年は多くの部員が参加し、皆様との繋がりを再認識できる楽しい時間となりました。最後になりますが、2017年シーズン多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。今シーズンもよろしくお願いいたします。

(4回生マネージャー 刀根)

関東支部会にご参加くださった皆様

S41 宅 清光	H3 児山 潤	H24 菱川 友輔
S50 前田 元	H10 小松 俊一	H24 堀内 啓吾
S50 吉川 正道	H12 桐谷 憲治	H25 赤阪 駿太
S55 大槻 利幸	H14 竹内 健	H25 磯 比呂志
S59 上田 敏澄	H15 石田 武志	H25 岩崎 茉衣子
S59 川崎 幸一	H15 稲継 敏典	H25 月足 龍之輔
H2 野阪 泰三	H15 高橋 林太郎	H26 城戸 賢輔
H2 平野 敦嗣	H15 田中 慶史	H26 小松 史人
H3 今清水 健一	H19 仲尾 圭市	H26 森野 達也
H3 今城 律雄	H20 森廣 邦彦	H26 山田 章人
H3 上原 紀之	H22 江藤 健一朗	H26 山谷 達也
H3 甲斐 陽一	H24 中川 幹大	H28 西本 聖



▲関東支部会 集合写真

第 59 号「淀」の広告・寄稿の募集について

本年も部報「淀」の発刊準備に入る時期となりました。例年同様、今年も OB・OG の皆様からの広告を募集いたします。金額は、昨年同様 1/2 面あたり ¥20,000 を基準に考えております。詳しくはご連絡をいただいた後、相談させていただきます。また、毎年多くの方よりいただいている寄稿を、今年も募集します。ボート部時代の思い出話、最近のボートとの関わりなどをぜひぜひお寄せください。

寄付のお願い

大人数での合宿生活を送るボート部では、多くのものが不足し、老朽化も一般家庭より早く進んでしまいます。寝具（毛布類）、調理器具（鍋など）、家電（冷蔵庫、洗濯機）等、引っ越しや買い替えで不要になったものがございましたら、ぜひご連絡をお寄せください。

広告、寄稿、寄付などについてのご連絡は下記までお寄せください。

皆様からのご連絡を心よりお待ちしております。

大阪大学漕艇部出版担当 米田 三穂 アドレス mmjtniconico@gmail.com

平成 29 年 10 月吉日

大阪大学漕艇部後援会会員 殿

大阪大学漕艇部後援会
会長 前田 元

「平成 30 年度後援会会費納入のお願い」

拝啓

大阪大学漕艇部に対しまして、平素より暖かいご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

平成 29 年度のシーズンは 8 月 31 日～9 月 3 日に戸田で開催された全国大学選手権（インカレ）を最終試合とし、9 月 10 日に納会を行いました。今シーズンの成果は、何より関西選手権での男子対校エイトの優勝です。私が会長に就任した 2014 年には実に 51 年ぶりの優勝でしたが、今回はそれから 3 年目の快挙でした。松本新部長を迎えての初年度でもあります。阪大ボート部のますますの隆盛を期待したいと思います。

昨シーズンの後援会費はおかげさまで総額では目標の 650 万円を若干超えることができました。皆様方のご支援に厚く御礼申し上げます。内訳は、後援会費が約 540 万円、未来基金への後援会員からの寄付が約 84 万円、これに加えて部員保護者からの未来基金への寄付が 34 万円です。後援会員から頂いた分を合計すると、約 620 万円となります。

今年度の後援会費の目標は、最終的には 11 月の後援会総会で決定することになりますが、後援会員からの会費が 550 万円と後援会員から未来基金への寄付が 100 万円で、合計 650 万円を目標にしたいと考えております。これに加えて、保護者あるいは企業等からの未来基金への寄付金を若干見込んで、最終的には 700 万円程度になることを願っております。未来基金にご寄付いただきました場合にも後援会費のご納入と同じく「淀」に掲載させていただきますので、こちらの方もご検討下さいますようお願い申し上げます。

新シーズンが始まり、早速 10 月には全日本選手権、11 月には加古川レガッタや全日本新人選手権が控えております。今年度の後援会費につきましては、部の活動が円滑に行えるようになるべく早い時期に納入いただきますようお願い申し上げます。本シーズンも引き続いて皆様方の暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

会 費 : 一口 五千元 ※できるだけ三口以上でお願い致します。

振込先 : <ゆうちょ銀行> 加入者名 大阪大学漕艇部後援会

・ 同封の振込用紙をご利用の場合→口座番号 00990-2-30956

・ 郵便キャッシュサービスからのご送金の場合

→記号 00990 番号 30956 名前 大阪大学漕艇部後援会

・ 他銀行の ATM からゆうちょ銀行へご送金の場合

→支店番号 099 当座預金 口座番号 0030956

(「支店名を選択」の画面で「ア、イ、ウ・・・」の中から「セ (099 なので、ゼロのセ)」を選択してください。)

<三井住友銀行> 豊中支店

普通口座 大阪大学漕艇部後援会

口座番号 1733836

<ペイパル> ペイパル Web ページ (<http://ourc.info/kouenkai/paypal/>)

・ 大阪大学漕艇部のトップページ→「後援会」→「後援会費納入のお願い」

→「大阪大学漕艇部後援会・ペイパル」

・ 「大阪大学漕艇部後援会 ペイパル」で検索 (Google、YAHOO!JAPAN)

・ QR コード



後援会会費の管理は下記漕艇部マネージャーに委託して行っておりますので、ご不明な点がございましたら下記宛にご連絡ください。

後援会担当：降矢 名甫子

電 話 : 090-3887-6579

E-mail : xxxget.downxxx@gmail.com

平成29年10月吉日

大阪大学漕艇部後援会 会員各位

大阪大学漕艇部後援会
会長 前田 元

平成30年度 大阪大学漕艇部後援会総会および懇親会の開催について

このところ急激に肌寒く感じるようになってまいりましたが、会員の皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。日頃は大阪大学漕艇部の活動に多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年、大阪大学漕艇部は創部120周年を迎え、今年の関西選手権では3年ぶりに男子エイトが優勝するという輝かしい歴史を積み重ねています。

さて、大阪大学漕艇部後援会の平成30年度総会および懇親会を、来たる11月19日（日）に、下記のとおり予定しております。

後援会は漕艇部の活動をより強く支援していくことを目的として、この総会で今年の活動方針を決めます。その際に、会員の皆様のご意見をいただき、会員の総意をもって後援会の活動を行うことにより、今後の活動をより充実したものにしたいと考えています。総会では漕艇部及び後援会の最近の活動をご報告するとともに、いくつかの事案についてご議論いただく予定としております。

また、後援会は「会員相互及び会員と大阪大学漕艇部部員との親睦」の場を提供することも目的としておりますので、総会後の懇親会は世代間をまたいだ会員が集まり、思い出話に花を咲かせるとともに、新たな出会いが生まれるような交流場にしたいと考えています。

つきましては、お忙しい中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、同期の皆さんとお誘い合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

【お願い】

- ・総会には出来るだけ多くの会員の方にご出席頂きたいと考えておりますが、やむを得ずご欠席の場合は、返信葉書に必要事項を記入し返信をお願いいたします。返信葉書は後援会員としての議決権行使の重要な一票となります。

同封の返信葉書は、出欠に係わらず、10月31日（火）までに必ず返信・ご投函頂きます様お願い申し上げます。（会員1名につき葉書が1通となっております）

また総会の時間も限られておりますので、ご質問やご意見は予め以下の方法でお聞かせ頂きたく、重ねてお願い申し上げます。

（ご意見等提出方法）

10月31日（火）までに同封の返信葉書にて。

- ・住所、連絡先等の変更は、返信葉書または上記メール・FAXあてにお知らせください。
- ・ご質問への回答は総会当日にお答え致します。
- ・総会での説明、議事録、ご質問への回答は後日ホームページに掲載し、議事の概要は「淀」又は漕艇部便りに同封してお送りします。

（裏面に続く）

記

1 日時 平成29年11月19日(日)

午後4時 受付開始

午後4時30分 議事開始 (午後5時30分 議事終了)

午後6時 懇親会開始 (午後8時 懇親会終了)

2 場所 大阪大学中之島センター

総会 702会議室

懇親会 交流サロン (リーガ・ロイヤルホテル直営)

3 会費 総会のみ 無料

懇親会出席者 社会人会員 10,000円

学生会員 4,000円

(現役部員を20名以上招待し、激励したいと思いますので、ご理解の程、よろしくお願いします。)

4 総会における議案

報告事項1 平成29年度大阪大学漕艇部後援会活動及び会計報告 (未来基金の報告を含む)

報告事項2 平成29年度大阪大学漕艇部の活動実績と会計 (資料は当日配布)

報告事項3 平成30年度の漕艇部の活動方針、体制、予算等 (資料は当日配布)

議決事項1 平成30年度の後援会役員(会長、副会長、幹事長、幹事)の承認

議決事項2 平成30年度の後援会活動方針及び予算案

議決事項3 大阪大学漕艇部後援会規則の運用に関する細則の追加



以上

議決事項 1

平成 30 年度の後援会役員(会長、副会長、幹事長、幹事)の承認

幹事会は、以下の会員を平成 30 年度役員案としてお諮りします。下線部は新規役員を示す。

後援会会長 前田 元(S50)

後援会副会長 宅 清光(S41) (関東支部長)

後援会幹事長 鷹野 誠(H6)

後援会幹事 森田 俊一(S37)、岡谷 鋼(S41)、佐々木 啓益(S52)、
上田 和光(S56)、中西 義久(S58)、岸本 博人(H02)、舘 勝則 (H03)、
牛尾 知雄 (H05)、脇田 尋樹(H06)、定 道生(H07)、杉原 桂太(H10)、
浅津 秀明(H14)、滝口 裕太(H16)、山崎 悠(H20)、片山 大(H21)、繁昌 和也(H23)

以上、後援会活動の一層の充実に努めてまいりますので、ご承認をお願いします。

備考；

なお、今回退任される幹事は、黒田英三元部長(S37)、宮田正彦幹事(S39)、遠山恵夫幹事(S41)、北本匡幹事(H22)です。今までいろいろとご尽力頂き、ありがとうございました。

○ 学年幹事について(報告事項)

昨年の「淀」掲載以降に新たに学年幹事に就任いただいた方です

竹添 忠(H6)、増田 多衣子(H30)

議決事項 2

平成 30 年度の後援会活動方針及び予算案

【活動方針】

1. 組織力の強化

- ① 総会、幹事会の運営と情報開示（◎鷹野幹事長、滝口幹事、繁昌幹事）
- ② 後援会誌「淀」の編集、内容の確認（◎中西幹事、浅津幹事、片山幹事）
- ③ 会計機能の強化（◎佐々木幹事、舘幹事、定幹事）

これまで会費は漕艇部へ全額寄付してきたが、後援会としての活動費用、後援会の魅力を高めるための支出を考えるとともに、どのような会計機能が必要か検討する。来年度からの後援会会計開始を目指す。

2. 後援会会員相互の親睦促進

- ① 会員相互の親睦を図る機会を増やすとともに、出席者が増えるように計らい、後援会の親睦会における交流を活発化させる。（繁昌幹事）
- ② 後援会名簿への e-mail アドレスの追加、メーリングリスト再整備（杉原幹事）
- ③ 全日本マスターズの出漕（上田幹事）

3. 後援会費目標達成のための組織的取り組み

- ① 自動引落（銀行、ペイパル等による）対象会員の増加を図る。
自動引落による後援会費の安定化が部の財源の安定化に寄与することへの理解を求める。
- ② 幹事、学年幹事を通じた積極的な呼びかけにより、全後援会員の 60%以上の納入を目指す。特に 30 代、40 代における落ち込みを減らす。
- ③ 部の円滑な運営に支障をきたさないように、平成 28 年 3 月末までに目標額の半額を、7 月末までに目標達成を目指す。

上記目標を達成し、将来につなげるために、後援会費徴収方法についての **Working group**（鷹野幹事長、岸本幹事、◎脇田幹事、定幹事、杉原幹事、滝口幹事、山崎幹事）を立ち上げる。

【予算案】

平成 30 年度(平成 29 年 9 月 1 日-平成 30 年 8 月末日)の後援会費の目標を **650 万円以上**（未来基金への後援会会員からの寄付目標 100 万円を含む）とします。

今年度も後援会費は全額漕艇部に寄付いたします。

昨年度の目標からは変更ありませんが、昨年度実績 6,238,500 円からは会員数増加による増額を見込んだ金額としています。

議決事項 3

大阪大学漕艇部後援会規則の運用に関する細則の追加

[部員から後援会員への加入時期]

第五条①一「大阪大学在学中に大阪大学漕艇部員であった者」は漕艇部を引退した時点で後援会へ加入するものとする。

補足；

これまで、いつから部員が後援会員となるのかが明確に決まっていませんでした。

この細則の追加により、部員は基本的に 4 回生の納会後に後援会員に加入することとなります。ただし、4 回生の納会以降も漕手、コックス、マネージャーとして部に残る場合には引退時点からの加入となります。